3番ショートホール

|ゴ|ル|フ|場|探|訪|

宇治カントリークラブ（京都府）

開場以来半世紀。歴史と伝統、重ねた時間に磨かれた古豪の風格。
歴史の街・宇治をパノラマティックに眺められる18Hの丘陵コース。

10番ホール

4番ホール

18番グリーンとクラブハウス

17番ホール

名匠・上田治氏の設計思想が随所に息づく魅力のレイアウト
50周年の威容は会員本位の運営にも脈々と受け継がれている。

開場は1965年（昭和40年）5月1日。半世紀の星霜と伝統に磨かれた関西屈指の古豪のコース。コースが位置するのは、歴史が香る京都府宇治市の街を一望できる黄檗山万福寺裏の丘陵地帯。自然の起伏を活かし、各ホールがそれぞれ特徴のある個性でセパレートされた18ホールで構成されている。

アウトはおおらか、インは戦略的なイメージが強い。設計は第一人者で名匠と称される上田治氏。氏の「自然を生かした造形美、戦略性の高さの融合」という設計思想が随所に投入され、独特のリズム感を創りだしている。全体的にフェアウエイは広くとられ、池越え、谷越えなどスリルに満ちたホールもあり、ビギナーには面白く、ローハンディーには攻め甲斐のあるプレーが楽しめて、何度ラウンドしても飽きの来ないレイアウトで人気が高い。

ラウンドスタイルは、電磁誘導式5人乗り乗用カート。キャディー付もご要望に応えている。従業員の対応も良く、食事もおいしいと評価が高い。会員の満足度も関西圏ではトップクラスにランクされている。

各種競技の舞台として使用されることも多く、今年（2015年）12月には関西シニアチャンピオントーナメント（KGU主催）の開催が予定されている。

9番ホール

開場50周年記念会員を45万円で募集中。記念事業も計画でグレードアップを図る。

開場50周年を記念して正会員（個人・法人1名登録）を募集している。募集金額は45万円（消費税別）。内訳：預託金30万円、名義登録料15万円プラス消費税。預託金据置期間10年。募集人員は100名。年会費3万6000円。

また、50周年を記念して平日プレー感謝キャンペーンを行っている。3月は平日ビジターセルフプレー5500円・4月は平日ビジターセルフプレー6000円。いずれも昼食別で、利用税、振興基金、消費税込み。

コースまでのアクセスも一段と良化され、コースメンテナンスも万全でホームコース指定銘柄として注目度がさらに高まってきた。クラブハウスの増築・改修、男子浴室の増築などこれまでも施設改善策にも積極性を示している。

コースデータ

- コース規模＝18ホール・6271ヤード・パー72。コースレート70・3
- ベントーグリーン。練習場あり。
- 交通＝京都市内からR24利用で13㎞。大阪方面から京滋バイパス宇治西ICより5㎞。滋賀方面から京滋バイパス宇治東ICより2.5㎞。